

非常に備え、ペットの飼い主に今できることは何か。被災動物支援や啓発に取り組む愛知県獣医師会の動物愛護・共生委員会委員長、加藤弥兵さん(66)〔写真〕に聞いた。

(聞き手・小中寿美)



愛知県獣医師会

加藤弥兵さん

震災ではペットが飼い主とはぐれたり、他の被災者とトラブルが起きたりと、課題が浮きぼりになつた。

震災ではペットが飼い主とはぐれたり、他の被災者とトラブルが起きたりと、課題が浮きぼりになつた。

ペット連れの人がいた避難所は約八割といわれます。内閣府の調査では四人に一人はペットが嫌いですし、アレルギーの人もいる。狭い避難所や仮設住宅では人もペットもストレスを受け、トラブルが起つりやすい。行政からすれば、ペット対策は二の次。特に災害発生から三日間は、当然ながら人命救助や物資輸送が優先され、ペッ

支援なしの想定を

猫が保護されている福島県のシェルターで管理を手伝いました。期間中に飼い主に引き取られた犬が一匹いました。八ヶ月たつてようやく再会したんです。

災害時、ペットと一緒に避難できることは限らない。保護された時に引き取れるよう、まず身元を示すものを付けて。背中に埋め込むマイクロチップが有効です。首輪に連絡先を書くといったことはすこじろの備えが求められます。

何から始めればいいか。昨年十一月、飼い主不明の犬、

避難所で迷惑にならないよう、ケージに慣らすしつけが大切で

トへの支援は得られないと思った方がいい。避難所で飼えず預けるとしても、受け入れ態勢が整うのに一週間はかかります。飼い主の日じろの備えが求められます。

何から始めればいいか。昨年十一月、飼い主不明の犬、

避難所で迷惑にならないよう、ケージに慣らすしつけが大切で

飼い主はどうする――識者に聞く

すものを付けて。背中に埋め込むマイクロチップが有効です。首輪に連絡先を書くといったことはすこじろの備えが求められます。物資の備え

「命化」も大切。ペットを同伴できる宿泊施設を活用して旅行するのも手です。こうしたしつけは、避難所でペットのストレスを減らすとともにつながります。物資の備え

も飼い主が責任を持たなくてはなりません。犬、猫には何より水が必要。環境省が作った飼い主向けの情報はホームページで見られて参考になると思います。

動物のための備蓄品チェックリスト

優先順位1

- 療法食、薬
- フード、水(5日分以上)
- 予備の首輪、リード(伸びないもの)
- 食器
- ガムテープ(ケージの補修など多用途に使用可能)

命や健康にかかるもの



優先順位2

- 飼い主の連絡先
- 動物の写真
- ワクチン接種状況
- 既往症・健康状態
- かかりつけの動物病院など

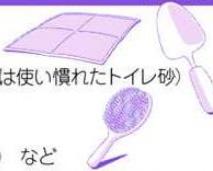
飼い主や動物の情報



優先順位3

- ペットシーツ
- 排泄物の処理用具
- トイレ用品(猫の場合は使い慣れたトイレ砂)
- タオル、ブラシ
- おもちゃ
- 洗濯ネット(猫の場合)など

ペット用品



※環境省資料から作成

ずっと我慢していた

こんなに怖い夫の顔を見たのはいつ以来だろうか。電話口で声を荒らげる光一さんの横顔を、幸さんはかたずをのんで見つめていた。

電話の相手は東京電力。これまで原発事故の賠償は幸さんの「担当」だった。だが問い合わせをするたび「担当者がいない」

「取り込んでいる」と取り合ってもらえないことが続いていた。

そんな時だった。賠償にさほど関心を見せていない様子だった光一さんが「おれが電話する」と言いだしたのだ。「これまでずっと夫は我慢していたんだ」。頬もしさを感じつつ、幸さんは気付かされた。

不満をため込んでいるのは光一さんばかりではない。家族が暮らす仮設住宅でもざさいなトラブルが目立つようになった。慣

いづの日
原発1周年
からの離婚

-30-

れない雪かきをめぐり「あの家は協力的でない」と陰口をたたく人が出てきたのだ。

1月中旬の早朝、仮設住宅の前の道で自動車同士の事故が起きた。幸い物損で済んだが、近くで雪かきをしていた幸さんは「雪かきも手伝わずに出かけるから事故に遭うんだ」というつぶやきを耳にした。

「情けなくて、なんだか天気まで恨めしくなった」。本格的な冬を迎えた会津地方はこのところ曇りか雪ばかり続いている。

「太陽がまぶしい古里の浜が懐かしい」。無理と承知はしていてもそんな弱気が口をつく。

塙（はなわ）さん一家 原発事故で福島県大熊町から避難。光一さん（43）と妻幸さん（44）、次女沙也加さん（15）は愛知県豊田市で暮らした後、福島県会津若松市の仮設住宅に移った。長女梨奈さん（19）は東京で大学生活。